

1. 編 成 概 要

■ 今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策として追加で取り組む事業費に加え、9月補正編成後に新たに生じた経費、現時点で事業費の確定等に伴い不用額が見込まれる事業等について調整を行うものです。

2. 予 算 規 模

■ 補正額は次のとおりです。

(単位:千円)

会 計 名	補正前の額	補正額	∄ †
一 般 会 計 (第10号)	42, 119, 471	442, 712	42, 562, 183

3. 補 正 事 項

- 主な補正事項は次のとおりです。
 - (1) 新型コロナウイルス感染症対策として追加で取り組む事業費の調整 ○新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通事業者支援事業
 - (2) 原油価格高騰に伴う事業費の調整
 - ○燃料価格の高騰により不足する公共施設の光熱水費の追加
 - ○公の施設の指定管理者に対する光熱費高騰分の一部支援
 - ○市内タクシー事業者に対する燃料費の一部支援
 - (3) 道の駅ゆうひパーク浜田の施設取得に係る事業費の調整
 - (4)債務負担行為の追加
 - ○再エネの最大限導入のための計画づくり事業
 - ○肥料価格高騰対策事業補助金

4. 一般会計補正予算(第10号)

1. 歳入歳出予算総括表

(歳 入) [単位:千円]

1/195										(+12.111)
	款			補正前の額	補	Œ	額	計	説明	
15 国	庫 支	支 出	金	7,529,577		39	9,390	7,568,967	4年公共土木施設災害復旧費 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 特定地域づくり事業推進交付金	40,020 1,629 △2,259
16 県	支	出	金	2,736,138		1	,463	2,737,601	公共交通燃料費高騰緊急対策事業費	1,463
18 寄	脐	†	金	1,013,947		12	2,000	1,025,947	奨学基金 児童福祉費寄附金	10,000 2,000
19 繰	<u>ک</u>		金	3,199,966		113	3,556	3,313,522	財政調整基金繰入金	113,556
21 諸	45	ζ	入	1,089,055		14	l,103	1,103,158	浜田地区広域行政組合負担金返還金	14,103
22 市			債	2,940,549		262	2,200	3,202,749	ふるさと体験村改修事業費 道の駅ゆうひパーク浜田取得事業費 現年公共土木施設災害復旧費	4,800 233,800 23,600
	歳入合	·計	-	42,119,471		442	2,712	42,562,183		

(歳出) [単位:千円]

											<u> </u>
									補正額の	財源内訳	
		款			補正前の額	補正額	計		特定財源		一般財源
								国県支出金	地 方 債	その他	/// [∕ // X[/
2 総		務		費	7,146,642	69,014	7,215,656	833			68,181
3 民		生		費	11,926,450	14,296	11,940,746			2,000	12,296
4 衛		生		費	3,234,039	19,992	3,254,031				19,992
6 農	林っ	水 産	業	費	3,699,307	△ 123	3,699,184		4,800		△ 4,923
7 商		エ		費	1,227,558	233,635	1,461,193		233,800	2,255	△ 2,420
8 ±		木		費	3,250,268	658	3,250,926				658
10 教		育		費	3,095,850	41,683	3,137,533			10,000	31,683
11 災	害	復	IΒ	費	616,971	63,557	680,528	40,020	23,600		△ 63
	歳と	出合計			42.119.471	442.712	42.562.183	40.853	262.200	14.255	125.404

2. 事業別の補正事項

2 (総務費)

69,014

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1		庁舎等維持管理費 光熱水費の増額及び浄化槽の緊急修繕等に伴う調整 (詳細はP9の新規事業等実施に伴う説明シート参照)	27,926	0	0	0	27,926
2	新規	【事業費】	47.142	0	0	0	47,142
	491796	原油価格高騰の影響を受けている公の施設の指定管理者に対し、光熱費の一部を支援する (詳細はP10の新規事業等実施に伴う説明シート参照)					.,,,,,
		補正前 補正額 補正後 0 47,142 47,142	A 0.042	0	0	0	A 0.040
3		浜田地区広域行政組合負担金 組合の補正予算に伴う調整	△ 2,043	U	U	U	△ 2,043
		【事業費】 補正前 補正額 補正後 35,932 △ 2,043 33,889 ※当初(47)35,932千円					
4		新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通事業者支援事業 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が著しく 減少する中、住民生活を支えるため一定の事業継続が求 められる乗合バス事業者に対して、運行経費の一部を支 援する	165	165	0	0	0
5		【事業費】 補正前 補正後 4,050 165 4,215 ※第1号(2) 4,050千円 音楽を核とした定住促進事業 不用額の調整	△ 4,519	△ 2,259	0	0	Δ 2,260
		【事業費】 補正前 補正額 補正後 19,553 △ 4,519 15,034 ※当初 (91) 19,553千円					
6		原油価格・物価高騰対策地域公共交通事業者支援事業 原油価格高騰の影響を受けている市内タクシー事業者に 対し、燃料費の一部を支援する (支援策第12弾の継続支援) ○補助対象期間:令和4年10月~令和5年3月 ○補助率:1/2	2,927	2,927	0	0	0
		【事業費】 補正前 補正額 補正後 2,282 2,927 5,209 ※第6号(7) 2,282千円					
7		外国青年招致事業(CIR) 不用額の調整	△ 2,584	0	0	0	△ 2,584
		【事業費】 補正前 補正額 補正後 15,240 △ 2,584 12,656 ※当初 (114) 15,240千円					
		総務費 合計	69,014	833	0	0	68,181

3 (民 生 費)

14,296

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
8		浜田地区広域行政組合負担金	12,296	0	0	0	12,296
		組合の補正予算に伴う調整					
		【事業費】					
		補正前 補正額 補正後					
		1, 178, 741 12, 296 1, 191, 037					
		※当初(207)1,178,741千円					
9		児童福祉総務事務費	2,000	0	0	2,000	0
		寄附受納による積立金(まちづくり振興基金)の調整					
		T NIC T					
		【事業費】					
		補正前補正額補正後					
		8, 147 2, 000 10, 147					
		※当初(233)8,147千円					
		民生費 合計	14,296	0	0	2,000	12,296

4 (衛 生 費)

19,992

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
10		子ども医療費助成事業 医療費の増額に伴う調整 84,076千円(当初見込)→96,848千円 【事業費】 補正前 補正額 補正後 86,947 12,772 99,719	12,772	0	0	0	12,772
11		※当初 (301) 86,947千円 ※当初 (301) 86,947千円 浜田地区広域行政組合負担金 組合の補正予算に伴う調整	△ 11,458	0	0	0	Δ 11,458
		【事業費】 補正前 補正額 補正後 459,090 △ 11,458 447,632 ※当初 (330) 459,090千円					
12		浜田浄苑管理運営費光熱水費の増額に伴う調整(詳細はP9の新規事業等実施に伴う説明シート参照)【事業費】	18,678	0	0	0	18,678
		補正前 補正額 補正後 72, 139 18, 678 90, 817 ※当初(340) 72, 139千円	10.000				10.55
		衛生費 合計	19,992	0	0	0	19,992

6 (農林水産業費)

△ 123

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
13	拡充	ふるさと体験村維持管理事業	4,750	0	4,800	0	△ 50
		令和5年4月からの指定管理者制度導入を見据えた施設 改修経費の調整					
		○宅内配管工事(ログハウス5棟)					
		[+ * +]					
		【事業費】					
		情比的 情比複 情比複 38,566 4,750 43,316					
		※当初(357)32,439千円、第5号(2)6,127千円					
14		農業集落排水事業特別会計繰出金	△ 4,873	0	0	0	△ 4,873
		特別会計の補正予算に伴う調整					
		【事業費】					
		補正前 補正額 補正後					
		$397, 142$ $\triangle 4, 873$ $392, 269$					
		※当初(403)397,142千円					
		農林水産業費 合計	△ 123	0	4,800	0	△ 4,923

7 (商工費)

233,635

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
15		温泉施設管理費 光熱水費の増額に伴う調整 (詳細はP9の新規事業等実施に伴う説明シート参照)	2,255	0	0	2,255	0
		【事業費】 補正前 補正額 補正後 11,372 2,255 13,627 ※当初(475)11,372千円					
16	新規	道の駅ゆうひパーク浜田取得事業 道の駅ゆうひパーク浜田の公設民営化に向けた施設取得 経費 (詳細はP11の新規事業等実施に伴う説明シート参照) 【事業費】 補正前 補正額 補正後 0 233,880 233,880	233,880	0	233,800	0	80
17		 浜田市人会事業 新型コロナウイルス感染拡大に伴う事業中止等 【事業費】 補正前 補正額 補正後 3,428 △ 2,500 928 ※当初(508) 3,428千円 	Δ 2,500	0	0	0	△ 2,500
		商工費 合計	233,635	0	233,800	2,255	△ 2,420

8 (土 木 費)

658

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
18		公共下水道事業会計繰出金 公共下水道事業会計の補正予算に伴う調整 【事業費】 補正前 補正後 436,824 658 437,482 ※当初(576) 436,824千円	658	0	0	0	658
		土木費 合計	658	0	0	0	658

10 (教育費)

41,683

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
19		奨学基金積立金 寄附受納による積立金の調整	10,000	0	0	10,000	0
		【事業費】 補正前 補正額 補正後 1,503 10,000 11,503 ※当初 (618) 1,503千円					
20		 小学校管理運営費 光熱水費の増額に伴う調整 (詳細はP9の新規事業等実施に伴う説明シート参照) 【事業費】 補正前 相正前 有15,230 109,368 ※当初(643)94,138千円 	15,230	0	0	0	15,230
21		(343) 54, 163 (1) 中学校管理運営費 光熱水費の増額に伴う調整 (詳細はP9の新規事業等実施に伴う説明シート参照) 【事業費】 補正前 補正後 50, 621 4, 845 55, 466 ※当初(651) 50, 621 千円	4,845	0	0	0	4,845

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
22		図書館管理運営費	2,179	0	0	0	2,179
		光熱水費の増額及び不用額の調整					
		(詳細はP9の新規事業等実施に伴う説明シート参照)					
		【事業費】					
		116, 591 2, 179 118, 770					
		※当初(669)116,591千円					
23		共同調理場管理運営費	9,429	0	0	0	9,429
		光熱水費の増額に伴う調整					
		(詳細はP9の新規事業等実施に伴う説明シート参照)					
		F -t- N/C -th. N					
		事業費】					
		補正前 補正額 補正後					
		219,815 9,429 229,244 ※当初(704)219,815千円					
		教育費 合計	41,683	0	0	10,000	31,683

11 (災害復旧費)

63,557

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
24		4年公共土木施設災害復旧費 令和3年8月の豪雨により被災し、令和4年10月に災害認定された公共土木施設の復旧工事道路 ○補助分 旭:1箇所 【事業費】	63,557	40,020	23,600	0	△ 63
		災害復旧費 合計	63,557	40,020	23,600	0	△ 63

3. 繰越明許費

	款		項		事業	名	金	額
04 衛	生	費	02 清 掃	費	不燃ごみ処理場運搬	車更新経費		千円 7,948
07 商	エ	費	01 商 工	費	道の駅ゆうひパーク浜	田取得事業		233,880
08 土	木	費	02 道 路 橋 梁	費	橋梁等長寿命化調査			7,776
08 土	木	費	02 道 路 橋 梁	費	浜 田 駅 周 辺 整	備事業		151,415
08 土	木	費	02 道 路 橋 梁	費	道路ストック災害	防除事業		38,650
08 土	木	費	02 道 路 橋 梁	費	井野37号線道路	改良事業		7,650
08 土	木	費	02 道 路 橋 梁	費	歩 道 整 備	事 業		8,000
08 土	木	費	02 道 路 橋 梁	費	橋梁長寿命化改	女修 事業		87,394
08 土	木	費	02 道 路 橋 梁	費	周布橋整	帯 事 業		246,992

4. 債務負担行為補正

(追加)

事項		期		間		ß	限	度	額
再エネの最大限導入のための計画づくり事業	令	和	5	年	度				千円 25,000
肥料価格高騰対策事業補助金	令	和	5	年	度				9,480

5. 地方債補正

(追加)

起債の目的	限度額	起 債 の 方 法	利 率	償 還 の 方 法
観光施設整備事業	千円 233,800	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式 で借り入れる資金につい て、利率の見直しを行った 後においては、当該見直し 後の利率)	借入先の融資条件による。ただし、市財政の都合により 据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは延長し、繰上償還を行い、又は借換えすることができる。

(変更)

	起		債		D	П		的		補	正	前		補	正	後	
	炟		1貝	C	り	目		日刀		限	度	額		限	度	額	
													千円				千円
体	験	交	流	施	設	整	備	事	業			1	7,000			2	1,800
災		害	í	复	ſE	3	事		業			25	1,500			27	5,100

事務事業名	原油価格高騰に伴う		1, 12, 15, 20, 21, 22, 23		
于初于木山	光熱水費の調整	担当部·課	④内容に記載		
事業期間	単年度 複数年度	事業区分	新規 • 拡充		
争未别问	令和 4 年度 ~ 令和 4 年度 · 終期未定	争未达万	(表量)義務・政策ソフト・政策ハード・明るい未来・中山間地対策		

(1)事業の概要・全体計画等

① P ##	急激な原油価格高騰の影響を受け、	電気料金等の値上げが続く	(公共施設の光熱水費を追加することで、	施
(I) H HJ	一急機な原価価格高騰の影響を受け、 設の安定した運営を図る。			

②背景 ウクライナ情勢等の影響により、特に電気料金の燃料費調整単価が上昇し続けている。

③効果 円滑な施設運営を行う。

庁舎等の公共施設について、燃料価格の高騰により不足する光熱水費を追加する。

○光熱水費不足額一覧

※事業内の不用額との相殺等により各事業の補正額とは一致しない場合がある。

単位:千円

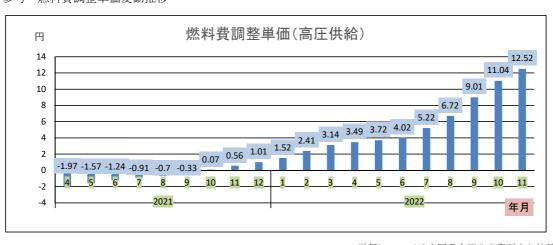
④内容

No	事業名	担当課	施設名	光熱水費不足額
1	庁舎等維持管理費	行財政改革推進課	市庁舎	20, 329
12		環境課	浜田浄苑	18,678
15	温泉施設管理費	金城産業建設課・旭産業建設課	温泉施設	2, 255
20	小学校管理運営費	教育総務課	小学校	15, 230
21	中学校管理運営費	教育総務課	中学校	4, 845
22		教育総務課	図書館	4, 903
23	共同調理場管理運営費	教育総務課	共同調理場・単独校調理場	9, 429

75,669 12月補正光熱水費計 ___

参考 燃料費調整単価変動推移

⑤ その他



単価については中国電力㈱公表資料より抜粋

(2)他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

(3)提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施(有・無)

(4)	総合	分振	興計	·画。	との	整	슴찬	#
-----	----	----	----	-----	----	---	----	---

<u>(4)総合張</u>	長興計画との)整合性
	まちづくり の大綱	
総合振興 計画上の 位置づけ	施策大綱	
	まち・ひと・ しごと創生総合 戦略の該当	

(5) 財殖世署。 極本にわたスコスト計算

単位	: 千P	9
----	------	---

(5)	財源措置・将来にわたるコスト計算 単位:千円								
		全体計画	4年度	5年度	6年度以降				
	事業費	75,669	75,669	0	0				
п±	国県支出金	0	0	0	0				
財源	地方債()	0	0	0	0				
内訳	その他()	0	0	0	0				
D/C	一般財源	75,669	75,669	0	0				

事務事業名	指定管理施設光熱費		2	
	高騰対策支援事業	担当部·課	総務部 行財政改革推進課	
事業期間	単年度 複数年度	事業区分	新規·拡充	
	令和 4 年度~令和 4 年度 · 終期未定	争未凸刀	裁量・義務・政策ソフト)政策ハード・明るい未来・中山間地対策	

(1)事業の概要・全体計画等

②背景 ウクライナ情勢等の影響により、特に電気料金の燃料費調整単価が上昇し続けている。

③効果 光熱費高騰分に対する支援を行うことで、指定管理施設の安定的な施設運営を図る。

令和3年度上期の光熱費(電気代、ガス代、燃料代(ガソリン/軽油/灯油及びA重油)と令和4年度上期の光 熱費を比較し、全指定管理施設の平均上昇率(23.7%)を算出し、施設ごとの令和3年度間の光熱費実績額に 平均上昇率を乗じた額を上限に助成する。

○光熱費支援金 施設別内訳 (指定管理者に光熱費負担のない住宅を除く57 施設)

	NO	施設名	上限額	Ν	IO 施設名	上限額
	1	栄町駐車場	36千円	Γ	22 美又温泉国民保養センター	2,072千円
	2	道分山立体駐車場	372千円		23 都川交流促進施設	34千円
	3	総合福祉センター	2,610千円		24 天狗石農村公園	62千円
	4	病児·病後児保育室	69千円	L	25 地域交流プラザ	1,087千円
	5	金城高齢者生活福祉センター	1,368千円	L	26 木田暮らしの学校	142千円
	6	あさひやすらぎの家	134千円	L	27 旭温泉あさひ荘	950千円
	7	三隅デイサービスセンター	1,448千円	L	28 農産物集出荷貯蔵施設	103千円
	8	浜田市火葬場	1,101千円	L	29 地域資源循環活用施設	12千円
	9	弥栄火葬場	54千円	L	30 三隅特産品展示販売センター	679千円
		旭火葬場	79千円	L	31 浜田市陸上競技場	16千円
	11	三隅火葬場	558千円	L	32 浜田市野球場	629千円
その他	12	岡見漁業振興会館	11千円	L	33 浜田市庭球場	31千円
	13	山陰浜田港公設市場	2,733千円	L	34 サンマリン浜田	371千円
	14	浜田漁港水産物荷捌所	1,136千円	L	35 ラ・ペアーレ浜田	1,993千円
	15	国民宿舎千畳苑	6,260千円	L	36 ふれあいジム・かなぎ	899千円
	16	かなぎウェスタンライディングパーク	1,045千円		37 多目的運動広場	44千円
	17	リフレパークきんたの里	5,426千円	Г	38 多目的コート	60千円
	18	森の公民館	116千円	Γ	39 今福スポーツ広場施設	25千円
	19	地域材利用促進交流館	36千円	Г	40 浜田市室内プール	1,875千円
	20	波佐地場産業技術研修センター	278千円	ΙΓ	41 三隅B&G海洋センター	129千円
	21	縁の里地域振興施設	59千円	Г	42 三隅中央会館多目的研修集会施設	638千円
				_	•	

NO	施設名	上限額
43	三隅中央公園市民野球場	
44	三隅中央公園市民テニス場	795千円
45	三隅中央公園市民陸上競技場	793 [1]
46	三隅中央公園多目的広場	
47	三隅中央公園屋内プール・多目的運動場	2,900千円
48	田の浦運動公園青少年研修広場ソフトボール場	13千円
49	田の浦運動公園バースハウス	45千円
50	田の浦運動公園オートキャンプ場	65千円
51	岡見スポーツセンター	95千円
52	世界こども美術館創作活動館	2,171千円
53	石正美術館	1,877千円
54	石央文化ホール	2,248千円
55	浜田郷土資料館	146千円
56	金城民俗資料館	5千円
57	金城歴史民俗資料館	2千円
	合計	47,142千円

(2)	他の地方	公共団体	の類似す	る政策と	上の出 !	較検討

(4)総合振興計画との整合性

まち・ひと・ ごと創生総合 戦略の該当

5·

(3)提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施 (有・(無)

まちづくり の大綱 総合振興 計画上の 位置づけ

(5) 財源措置・将来にわたるコスト計算 単位:・							
		全体計画	4年度	5年度	6年度以降		
	事業費	47,142	47,142 47,142		0		
財源内訳	国県支出金	0	0	0	0		
	地方債()	0	0	0	0		
	その他()	0	0	0	0		
п/\	一般財源	47.142	47.142	0	0		

事務事業名	Ż	道の駅ゆうひパーク浜田取得事業	整理番号	16
于7万千木1		上の歌ゆうのパーク展山取付事 来	担当部·課	産業経済部 商工労働課
声光 和目		単年度 複数年度	事業区分	新規 · 拡充
事業期間		令和 4 年度 ~ 令和 4 年度 ・ 終期未定	争未区万	裁量・義務・政策ソフト 政策ハート 明るい未来・中山間地対策

(1)事業の概要・全体計画等

①目的 第三セクターであるゆうひパーク浜田株式会社が所有・運営する道の駅「ゆうひパーク浜田」の施設を買い取り、公設民営化することによって、継続的に道の駅運営ができる体制を構築する。

R4.4月 市及び市議会に対し、現設置者であるゆうひパーク浜田株式会社から施設買取による公設民営化の要望

②背景 R4.6月 不動産鑑定料の補正予算措置 公乳民党化 まはみびゆるひ パーカ派 田井 まる

R4.9月 公設民営化方針及びゆうひパーク浜田株式会社経営健全化方針を議会説明

R4.11月 不動産鑑定料について議会説明

③効果 当該施設は、高規格道路である山陰自動車道のサービス施設内に立地する市の重要な観光拠点である。法人の経営不振による破綻等があった場合においては施設が閉鎖される恐れがあるため、市が施設を取得することにより安定的な施設運営を継続することができ、石見地域の観光ゲートウェイとしての利用や周辺市民・道路利用者の防災拠点としての活用ができる。

事業費内訳

 ④内容
 【公有財産購入費】建築物購入費
 233,750千円

 【委託料】
 登記委託料
 60千円

 【公課費】
 印紙代
 70千円

今後のスケジュール(予定)

R5.1月 財産取得仮契約

R5.3月 3月市議会定例会議にて財産取得・無償貸付議案上程 R5.3月 ゆうひパーク浜田株式会社と建物使用貸借契約の締結

R5.4月 無償貸付開始

⑤その他



(2)他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

(3)提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施 (有・(無)

一般財源

(4)総合振興計画との整合性

<u> </u>	(*/・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
	まちづくり の大綱	I. 活力ある産業を育て雇用をつくるまち			
総合振興 計画上の 位置づけ	施策大綱	I−5. 観光・交流の推進			
	まち・ひと・ しごと創生総合 戦略の該当	1. 産業振興と企業立地による雇用の創出			

(5)貝	(5) 財源措置・将来にわたるコスト計算 単位:千円						
		全体計画	4年度	5年度	6年度以降		
	事業費	233,880	233,880	0	0		
財源	国県支出金	0	0	0	0		
	地方債(過疎債)	233,800	233,800	0	0		
内訳	その他()	0	0	0	0		

80

80

0

0

事務事業名	再エネの最大限導入のための		_
于初于木口	計画づくり事業(債務負担行為)	担当部·課	市民生活部 環境課
事業期間	単年度 複数年度	事業区分	(新規) · 拡充
争未规间	令和 5 年度 ~ 令和 5 年度 ・ 終期未定	争未达万	裁量・義務(政策ソフト・政策ハード・明るい未来・中山間地対策

(1)事業の概要・全体計画等 2050年度の目標であるゼロカーボンに向け、市の施策の体系的な構築と事業展開を行っていくための指針 ①目的 となる再工ネ導入のための諸計画を作成する。 国の2030年度の目標であるC02の46%削減(2013年度比)や、2050年度の目標であるゼロカーボンについ て、浜田市の計画の目標数値に反映させる必要がある。そのためには根拠ある現状把握と将来構想が必要で ②背景 ・脱炭素に向けた市の施策の体系的な構築と事業展開が可能となる。 ・浜田市の地球温暖化対策実行計画を国の目標数値に合わせた改定ができる。 ③効果 ・公共施設への効率的で効果的な太陽光導入を計画できる。 ①地域の諸条件を踏まえた温室効果ガスや再エネ導入に関する基礎情報の収集や現状分析を行う。 将来のCO2排出量に関する推計や、地域の将来ビジョン・脱炭素シナリオの作成を行う。 再エネ導入目標の作成や、それを実現させるために必要な施策及び指標を設定する。 ②市の施設を調査し、最適な太陽光導入方法を探り、計画的な整備方針を策定する。 4)内容 ③市の地球温暖化対策実行計画を国の目標に合致させる改定を行う。 <債務負担行為を設定する理由> 他の多くの自治体も同じ国庫補助事業の申請を予定している中で、公募型プロポーザルを今年度中に行 い、国庫補助金の早期申請につなげるため。 <委託内容> ①再工ネ導入目標策定業務 10,000千円 補助率3/4 補助対象7,500千円 ②公共施設太陽光導入調査業務 補助率3/4 補助対象7,500千円 10,000千円 ③浜田市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)改定業務 5,000千円 ⑤ その他 支出合計 25,000千円 財源:二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 ① $(10,000 + \exists \times 3/4) + ② (10,000 + \exists \times 3/4) = 15,000 + \exists \times 3/4) = 15,000 + \exists \times 3/4$ 収入合計 15,000千円

(2)他の地方公共団体の類似する政策との比較検討	(3)提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容
	市民参加の実施(有・(無)

(4)総合振興計画との整合性					
	まちづくり の大綱	Ⅳ. 自然環境を守り活かすまち			
総合振興 計画上の 位置づけ	施策大綱	Ⅳ-1. 地球温暖化対策の推進			
	まち・ひと・ しごと創生総合 戦略の該当				

(5)月	財源措置・将来にわたるコスト計算						
		全体計画	4年度	5年度	6年度以降		
	事業費	25,000	0	25,000	0		
п±	国県支出金	15,000	0	15,000	0		
財源	地方債()	0	0	0	0		
内訳	その他()	0	0	0	0		
п/	一般財源	10,000	0	10,000	0		

事務事業名	肥料価格高騰対策事業補助金	整理番号	-
	(<u>債務</u> 負担行為)	担当部·課	産業経済部 農林振興課
事業期間	単年度 複数年度	事業区分	新規 · 拡充
尹未規則	令和 5 年度 ~ 令和 5 年度 • 終期未定	争未凸刀	裁量・義務(政策ソフト)政策ハード・明るい未来・中山間地対策

(1)事業の概要・全体計画等

①目的 肥料価格が高騰する中、市内農業者の経営基盤を維持するとともに、低コスト型の農業経営への転換を促すため、 肥料価格高騰分に対する国県事業の上乗せ補助を行うことで、化学肥料の低減に取り組む市内農業者を支援する。

②背景 世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の高騰に加え、ロシアによるウクライナ侵略等の影響により、化学肥料原料の国際価格が大幅に高騰している。

③効果 海外原料に依存している化学肥料の低減や堆肥等の国内資源の活用を進めるための取組みを行う市内農業者に対し、肥料価格高騰分の一部を支援することで、農業経営に及ぼす影響を緩和できる。

<事業実施主体>

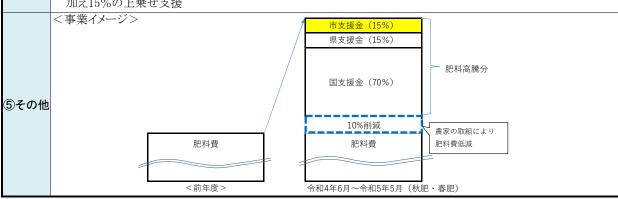
- ·浜田市農業再生協議会
- <生産者の参加要件>
- ・化学肥料の2割低減に向けて、次の取組メニューから2つ以上を実施
- ・これまでの取組も考慮し、同じ取組については、拡大・強化も対象

【取組メニュー】

- ア 土壌診断による施肥設計
- イ 生育診断による施肥設計
- ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入
- エ 堆肥の利用

④内容

- オ 汚泥肥料の利用(下水汚泥等)
- カ 食品残渣など国内資源の利用(エとオ以外)
- キ 有機質肥料(指定混合肥料等を含む)の利用
- ク 緑肥作物の利用
- ケ 肥料施用量の少ない品種の利用
- コ 低成分肥料(単肥配合を含む)の利用
- サ 可変施肥機の利用(ドローンの活用等も含む)
- シ 局所施肥(側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等)の利用
- ス 育苗箱(ポット苗)施肥の利用
- セ 化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し(ア〜スに係るものを除く)
- ソ 地域特認技術の利用
- <支援の内容>
- ・前年度から増加した肥料価格高騰分(令和4年6月から令和5年5月に購入したもの)の一部について、国県支援に加え15%の上乗せ支援



(2)他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

(3)提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施(有・無)

(4)総合振興計画との整合性

(4) 総合振典計画との整合性						
総合振興 計画上の 位置づけ	まちづくり の大綱	I. 活力ある産業を育て雇用をつくるまち				
	施策大綱	I−2. 農林業の振興				
	まち・ひと・ しごと創生総合 戦略の該当					

(5)財源措置・将来にわたるコスト計算

(5)貝	(5) 財源措置・将来にわたるコスト計算 単位:千円						
		全体計画	4年度	5年度	6年度以降		
	事業費	9,480	0	9,480	0		
пт	国県支出金	9,480	0	9,480	0		
財源内訳	地方債()	0	0	0	0		
	その他()	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	0		

【参考】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る予算措置の状況

単位:千円

番号	事業名	事業費	交付金	備考
_	予算提案済み分	382,267	327,457	令和4年度一般会計補正予算(第1号)分
_	予算提案済み分	32,550	13,118	令和4年度一般会計補正予算(第3号)分
_	予算提案済み分	333,308	333,308	令和4年度一般会計補正予算(第5号)分
_	予算提案済み分	15,939	10,009	令和4年度一般会計補正予算(第6号)分
4	新型コロナウイルス感染症対策地域 公共交通事業者支援事業	165	165	
6	原油価格·物価高騰対策地域公共 交通事業者支援事業	2,927	1,464	
	合 計	767,156	685,521	